西日本旅客鉄道労働組合　福岡地方本部機関紙　　２０２４年7月３０日　発行

JR西労組
WEST UNION
創造・参加・実践
No. ４３６

WING
福岡地本ニュース

ＪＲ西労組福岡地方本部
福岡市博多区博多駅前 1-32-1
TEL　092-483-1148
発行責任者　田中　　伸樹
編集責任者　松本　　拓馬

退職者慰労のつどい開催
長きにわたる功績を讃える

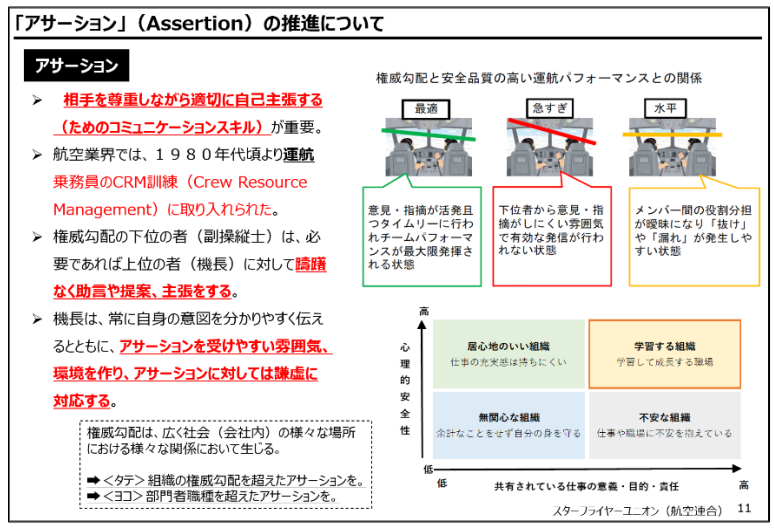
「まだまだ老け込む歳じゃない」
古賀ゆきひと議員から激励

6月16日（日）に福岡市内において今年の7月末をもってJR西日本を退職される方を対象とした「退職者慰労のつどい」を開催した。つどいは二部制とし一部では（株）FPコンサルティングの塩見講師をお招きし、「老後に向けた資産形成2024」と題した講義を受け参加者が熱心に耳を傾けた。二部では支部分会代表者も参加しての慰労会を行い、主催者を代表して田中執行委員長から「これまでの長きにわたる功績を讃えるとともに多くの方が引き続きJR西労組の組合員として、組合活動とともに業務について私たち後輩の育成指導に活躍いただきたい」と挨拶を行った。また、「古賀ゆきひと」参議院議員にも駆けつけていただき激励の挨拶をいただいた。

第一部のセミナーの様子

古賀ゆきひと
参議員議員

航空業界の安全を学ぶ

7月14日（日）に北九州空港に本社を置く航空連合に加盟するスターフライヤーユニオンとJR西労組福岡地本執行部とで安全に関する意見交換を行った。田中委員長（福岡地本）及び古瀬委員長（SFJユニオン）よりそれぞれ挨拶をいただいたあと、双方の安全の取組について説明を受けた。

接客、整備、間接に分かれての系統別ディスカッションでは国際基準の安全レベルを維持し続ける航空業界の弛まぬ努力を感じることが出来た。また、あいにくの空模様であったが空港で実際に航空機を見ながら各種装置やハンドリングスタッフの業務内容について丁寧に説明を受けた。リスクアセスメントやアサーションなど現在のJR西日本の取り組みは航空業界から学んだものが多いと改めて感じた。引き続き福岡地本は安全確立を最重要課題に位置付け取り組んでいく。